

## リーダーシップ教育シミュレーション村祭り参加者募集

### ➤ ビジネスゲーム村祭りとは

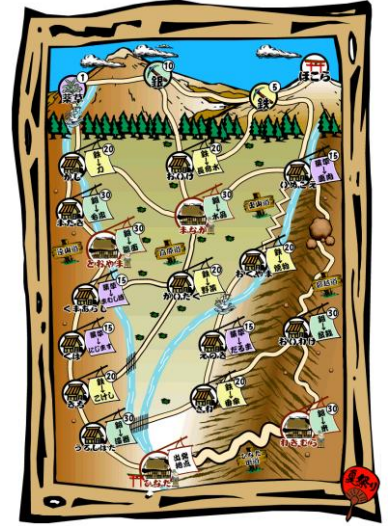
リーダーシップ教育を組織の中に浸透させ、チームワークや社員同士の相乗効果の大切さを理解してもらうための体験型のビジネスゲームです。皆さんはチームに分かれ、ゲームとして設定された“ひなた村”を出発し、25日間地図上を周り、山では天然資源採取、村では天然資源と特産物の交易を行いながら、確実に最大のパフォーマンスを出すには名人にどのような行動が求められるかについて体験しながら学習します。

### ➤ 学べること

リーダーシップの重要性、目的達成のプロセス、最大のパフォーマンスを発揮するには、危機管理など

### ➤ 特徴：全員参加型体験型ゲーム

リーダーシップの理論を座学で学ぶことも可能ですが、頭で理解することと実際に行動できることは全く別のことです。擬似集団の中で実際に考えながら行動することが求められます。チームの成績は一人一人の行動の結果なので、自然とゲームに集中するようになりますから、当然真剣に取り組んだ結果からは学ぶことも多いのです。また、体験から得た経験は自信となるので、すぐに行動力として発揮できることも特徴です。



### ➤ 村祭りの舞台設定

ここは日本列島奥深く、ひっそりとたたずむ隠れ里、「ひなた山」。永い永い日本の歴史の中で、新しい日本の建設を夢見て、密かに日本列島奥深くこの隠れ里に移り住んだ人たちがいた。人々は、ひなた山の斜面一帯に分かれて村を作った。ひなた山には銀・鉄・薬草などの貴重な天然資源があり、人々は村ごとにその天然資源に豊富な山と川の幸を組み合わせて、刀・毛皮・漆器など豊富な特産物を作り、互いに物資を交換しながら自給自足の生活を送っている。

ひなた山の人たちは毎年、自然の恵みに感謝し、また先人の苦勞をしのいで盛大に村祭りを催している。それは25日間を通して行われる盛大なお祭り、ふもとのひなた村を中心にひなた山一帯で行われる。この村に昔から伝わるひとつの物語があった。その物語には「日本がいよいよ大転換の時に至ったとき、縁ある人たちをひなた山に招いて、次の日本を築く礎となる知恵と財産を分け与えるように」と示されている。神示によっていよいよ大転換の時が来たことを知った村人は、村祭りに合わせてこの隠れ里に縁ある人たちを招き、できる限り多くの天然資源と特産物を持ち帰ってもらうことにした。

こうして皆さんの冒険は始まります。冒険は4名のチームに分かれて行います。みんなでよく協力して、村祭りの25日間にひなた山一帯に入って、現金に換算した天然資源と特産物の価値の合計を最大にすべく、天然資源の採取と特産物の交易に励み、未来を創る礎となる知恵と財産を手にする。これが皆さんの目標です。さあどんな冒険が待ち構えているのか。そしてこの冒険を通じて何を学ぶのか。「気づき」のゲームです。百聞は一見に如かず。ぜひご自分で確かめてみてください。